

## 都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(理学療法士科I部)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	ITリテラシー	30					
講義	理学療法基礎科学	30					
講義	保健体育	60					
講義	心理学	60					
講義	コミュニケーション論	30					
講義	障がいスポーツ論	30					
講義	解剖学 I	120					
講義	生理学	120					
講義	運動学	120	○	120			
講義	運動機能論 I	30	○	30			
講義	運動機能論 II	30					
講義	救命救急(BLS)	30					
講義	リハビリテーション概論	15					
講義	人間発達学	30					
講義	病理学	30					
講義	解剖学 II	30					
講義	神経内科学	60	○	60			
講義	内科学	60					
講義	整形外科	60	○	60			
講義	栄養学	15					
講義	薬理学	15					
講義	小児科学	30					
講義	老年学	30					
講義	外科学	30	○	30	☆	30	
講義	スポーツ傷害・外傷論	30					
講義	スポーツリハビリテーション論	30					
講義	理学療法概論	15	○	15	☆	15	
講義	基礎理学療法セミナー	30					
講義	理学療法評価概論	30	○	15	☆	15	
演習	動作観察法演習	30	○	30			
講義	病態運動学	30					

講義	関節の運動学	30					
講義	理学療法検査・測定法	60	○	60			
実技	理学療法検査・測定法実習 I	60	○	60			
講義	動作分析法	30					
講義	運動療法学	60	○	60			
実技	運動療法学実習 I	60	○	60	★	60	
講義	物理療法学	30					
実技	物理療法学実習	30					
実技	義肢装具学演習	30					
講義	日常生活動作学	30	○	30	★	30	
実技	日常生活動作学実習	30	○	30			
演習	動作分析法演習	30	○	30			
実技	理学療法検査・測定法実習 II	60	○	60	★	60	
実技	運動療法学実習 II	60	○	60			
講義	疾患別理学療法学 I	30	○	30	★	30	
実技	疾患別理学療法学実習 I	30	○	30			
講義	疾患別理学療法学 II	60	○	60	★	60	
実技	疾患別理学療法学実習 II	120	○	120			
講義	生活環境論	30					
講義	地域リハビリテーション論	15					
講義	地域理学療法学	15					
講義	生活環境学	30					
講義	リハビリテーション評価・治療機器	30	○	30	★	30	
実習	臨床評価実習	180					
実習	臨床総合実習	720					
講義	実習教育 II	30					
講義	実習教育 III	60					
講義	国家試験対策講座 I	210					
講義	国家試験対策講座 II	450					
総授業時数		3,900		1,080		330	
卒業に必要な授業時数		3,990					